

学習課題(小学校6年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆ 「思い出を言葉に」（教科書 208～211 ページ）に取り組みます。

(1) 教科書 208 ページを読み、学習の見通しをもちましょう。

- ① 小学校生活を振り返り、印象に残った出来事をノートや取組シートに書きましょう。
- ② 選んだ出来事について、くわしく思い出し、自分や周りの人のしたことや言ったこと、自分の思いなどをノートや取組シートに書き出しましょう。（ワークシートがあります）



くわしく思い出す時は…

- ・イメージマップを書いてみる
- ・日記や記録、写真などを見返す
- ・当時のことを聞いてみる

など、「書くための取材」も大切だ。

伝えたいことを明確にするために、
出来事の何を中心に取り上げるかも考えておこう。



(2) 選んだ出来事の中から、伝えたい出来事を一つ選びましょう。

- ① 出来事を決めたら、伝えたいことを意識しながら、(1)で書き出したことをもとに、内容を簡単にノートや取組シートに書き出しましょう。俳句・短歌・詩などのの中から、伝えたいことにぴったり合う表現形式を選びましょう。



その時の情景を季節感とともに伝えたいから「俳句」にしようかな。

「短歌」は「五・七・五・七・七」だから、自分の気持ちを強調できそう。

入学式の1年生のどきどきと、6年生としての自覚の両方を表現したいから、自由な「詩」の形式にしよう。

- ② 教科書 210 ページの「作品の例」を参考にしながら、効果的に伝わるように工夫を考え、選んだ形式に仕上げていきましょう。

〈効果的に伝わるような工夫〉

- ・様子や心情に、より適した言葉を選ぶ。
- ・比喩や繰り返しなどを使う。
- ・言葉や文の順序を変える。
- ・言葉のリズムを整える



選んだ形式に、イラストや写真をつけてみると、掲示した時に、その当時の様子がより伝わりやすいかも…

〈運動会〉

3年生の運動会で、低学年リレーのアンカーになりました。バトンパスが心配で、緊張したけど、練習の時から…

〈運動会〉

責任の重さ！



バトンの重さは

〈修学旅行〉

修学旅行での一番の思い出は、夜のお部屋で、みんなと過ごした時間です。明日の予定を確認していて、気が付くと…

〈修学旅行〉

忘れない
みんなで眺めた
寒露の月



- (3) 書き終わったら、文字や言葉に間違いがないか見直しましょう。声に出して読み、調子のよさも確かめましょう。そして、読みやすい字で、ノートや取組シートに^{まちが}ていねいに清書しましょう。
- (4) 完成した作品をお家の人などに読んでもらい、どの表現から、どんな思いが伝わってきたかについて感想を聞いてみましょう。211 ページにある「たいせつ」を読み、大事なことを確認しましょう。

◆「思い出を言葉に」「今、私は、ぼくは」で学習する新出漢字（「値」～「将」）を練習します。（読み方や書き順などは教科書 305 ページにのっています。）

【書写】

◆「文字の配列」（書写の教科書 13～15 ページ）に取り組みます。

- (1) 13 ページを読み、情報が伝わりやすいのは㊦と㊧のどちらかを考えましょう。考えたことをノートや取組シートに書きましょう。
- (2) 14 ページ「たいせつ」を読み、情報による文字の大きさと配列のポイントを確認しましょう。14～15 ページを読み、どのような工夫があるか考えましょう。
- (3) 学習したことを生かし、教科書 14 ページにある「クイズ大会のお知らせポスター」をノートや取組シートに書き直してみましょう。

◆「漢字の組み立て」（書写の教科書 16～18 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 16 ページを読み、部分どうしの位置や大きさの関係を確かめながら書き方を考えましょう。
- (2) 教科書 17～18 ページを参考に、部分どうしの位置や大きさの関係を毛筆でも確かめましょう。
- (3) こう筆・毛筆での練習を生かし、37 ページの「こう筆のまとめ」に取り組みましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「思い出を言葉に」の学習では、6 年間で印象に残った出来事を基に、その時の出来事や心情を、表現を工夫しながら書き表します。写真を見て小学校生活を振り返るなど、当時のことを思い出しながらお話をしていただけると、詳しく思い出すきっかけになると思います。

「思い出を言葉に」ワークシート例

思い出を言葉に

名前（ ）

① 伝える思い出の候補をいくつか挙げて、その中から一つを選びましょう。

○・△				
思い出				

② 選んだ出来事について、そのときのことをくわしく書き出しましょう。もともと伝えたいことには印をつけましょう。

③ 表現する形式を決め、その理由を書きましょう。

- ・ 俳句
- ・ 短歌
- ・ 詩
- ・ その他（ ）

理由

--